

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ホームの活動を家族に、理解してもらえない所もあり、いき違いが生じている。今後利用者の生活状況を知ってもらえるような取り組みをし、家族との連携を深めていきたい。また グループホームという施設の理解もしていただけるようその都度家族に働きかけていく。	利用者、家族の意見が出しやすいような、関係、環境作りをしていく。	現在計画中のホームだよりの作成。家族の来訪時、話し合いの機会を設け、些細な事柄にも耳を傾けていく。運営推進会議の時などに、運営に関する理解を深めていけるような、取り組みをしていく。	12ヶ月
2	23	1対1の会話を大切にし、本人の事など聞くように心がけている。本人の想いや意向の把握には出来る限り支援しているが、共同生活の中ではなかなか、本人の満足いく支援ができない。	日常生活の会話の中から本人の意向を把握するよう努めていく。	日々の暮らしの中で何気ない言葉にも注目するようにする。職員内で情報を共有し合いその日の状態の変化、気づき、対応等個別記録に記入していく。本人、家族参加のカンファレンスも開催していけるよう努力していく。	12ヶ月
3	1	日々地域の人々と接する機会をもち、日常的な交流を大切にしているが、まだまだ、地域との連携がとれていない。地域の行事に参加したり、ホームで行う行事への参加を呼びかけるなどして、積極的に取り組んでいく必要がある。	運営推進会議を充実させ、積極的に地域とのつながりを計っていく。	買い物、散歩などをとって、地域で出会う人との交流を大切にしていく。警察、消防団、災害ネットワークなどの機関との交流をもち、いざという時の協力関係を築いていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。